虹の架け橋ニュース

2013年
9/9
【No.50】

発行：みやぎ虹の架け橋復興支援センター
〒989-1758
宮城県柴田郡柴田町槻木駅西3-11-14
TEL/FAX0224-86-4862（担当：山口）

近畿ブロックによる9月定例支援が7日行われ、かわち野、医学部生と担当者など、あわせて8名が参加しました。午前中は三か所で健康チェックや体操、また、今回は午後の茶話会がなかったので、吉野さんのお話しのあとは、渡辺さんの案内で被災地見学に行きました。

今回往復便に初めてピーチ航空を利用しましたが、特に大きな混乱もなくみな元気に任務を果たしました。

10月5日のまつり名称は「やまもと花釜秋まつり」に

4日夜、吉野さん宅でまつりの実行委員会が開かれ、医療生協班のみなさん方はじめ14名が参加しました。

当初は吉野さん宅前の空き地での開催が考えられていましたが、花釜区長さんのバックアップもあり、旧山下駅前で行うことが決まり、駅周辺のみなさんも快く歓迎してくれています。

また、開催を聞きつけた方から、「子供向けの景品がたくさんあるので、子どもコーナーを出させてくれませんか」との嬉しい申し出も。土曜日の会の機関紙「いちご新聞」の9月号にも告知の記事を載せて頂くことになり、まつりの雰囲気は急速に高まっています。

編集後記

いろんなところをあいさつに回ると、何人かから「おかえりなさい」といわれました。今回11月下旬まで現地コーディネーターを務めます尼崎医療生協の山口です。よろしくお願いします。昨年の9月に着任した時は半端なく暑かったと記憶していますが、今回は…寒い。